



47

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年3月28日号

編集 / 毎日新聞社販売局D.クリエイションセンター

2021
第93回
センバツ高校野球

センバツ決勝🏆

4月2日(金) = 1面、スポーツ面など

阪神甲子園球場=写真=で開かれている第93回選抜高校野球大会は、4月1日に決勝を迎えます。昨年大会は新型コロナウイルス感染拡大により史上初の中止となったため、春の聖地に高

校球児が集うのは2年ぶり。出場32校が高校野球の頂点を目指し、熱戦を繰り広げています。紫紺の優勝旗にたどり着くのは、どのチームか。決勝の白熱した戦いぶりをお伝えします。



ストーリー **S**

「外国人を支える道のり」

4月4日(日) = 1面、ストーリー一面

世界から人身売買の撲滅を目指す米務省に「ヒーロー」と表彰された日本人がいます。外国人技能実習生の過酷な労働環境を告発してきた、NPO法人「移住者と連帯する全国ネットワーク」代表

理事の鳥井一平さん(67) =写真=です。コロナ禍で一層外国人の困窮が深刻化していると指摘します。これまでの活動に秘めた思いをたどり、多文化共生への道を考えます。



新企画「大学スポーツ365日」がスタートします。全国の大学スポーツの現場を訪ね歩き、4年間という限られた時間と情

熱を注ぐ選手たち。ドラマを描きまの部の伝統の重みをかみしめながらの活動や、地方ライバルとの友情、

裏方の奮闘——。新型コロナウイルスの影響を受けながらも歩み続ける365日に迫ります。毎週日曜日に掲載します。



新連載「大学スポーツ365日」スタート

4月4日(日)より11スポーツ面

特集 **ワイド**

「接待7万円は本当に安いのか」

3月31日(水) = 夕刊特集ワイド



霞が関官僚による接待問題や疑惑が次々と明るみに出ています。その象徴的なケースが、山田真貴子前内閣広報官 =写真右=が首義偉首相 =同左=の長男が在籍する会社から、1人あたり7万4000円を超える飲食の接待を受けていたことで

しょう。実はこの金額は、3人家族の1カ月の平均的な食費とほぼ同じ額なのです。新型コロナウイルスの感染拡大で、国民は外食を控えるなど我慢を強いられている中、なぜ官僚は庶民の生活感覚とかけ離れてしまうのでしょうか。

新毎日

150
2022年2月21日
毎日新聞創刊150年

センバツでは連日、高校球児による熱戦が繰り広げられています。その姿に、ひとつとしたり、元気がもたっています。毎日新聞では、来月から大学スポーツを巡る新連載「大学スポーツ365日」が始まります。勝敗を越える友情、絆、伝説の日々が描かれます。ドマラムを紙面でもお楽しみください！
(小野田香織)



※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。